

# チャンス・チャレンジ・チェンジ

秋田県立支援学校天王みどり学園 加賀谷 勝

## 障害理解出前授業を振り返って

障害理解出前授業は、障害に関する正しい知識を伝えたいという願いからスタートしました。今年度は「障害理解に関するアクティビティ集がほしい」等の地域のニーズに応えるために、障害理解授業ガイドを作成しました。ここで、今年度の活動を振り返ってみます。

- 1 依頼理由（友達との良好な関係作りのきっかけにする依頼が増加）
  - ・教育課程に1年生から6年生まで障害理解教育を位置付けているので実施してほしい。
  - ・総合的な学習の時間で行っている福祉教育の一環で障害について話してほしい。
  - ・特別支援学級在籍児童と周囲の子どもとの良好な関係を築きたい。
  - ・通常の学級にいる発達の良い気になる子どもの特性を周囲の子どもたちに理解してほしい。
  - ・卒業、進級の時期を前に、学級の仲間と助け合う大切さを学んでほしい。
- 2 授業のねらい（必ず事前打合せを行い、依頼校の思いや要望を確認）
  - ・天王みどり学園の紹介スライドを見て、障害の種類や工夫しているポイントを理解する。
  - ・自分の身近なところにいるいろいろな困り感のある人がいることを知る。
  - ・友達と協力する体験を通して、相手を思いやり、助け合う大切さを体感する。
  - ・演習や疑似体験を通して、自己理解を促すとともに、多様性を認め合う大切さを知る。

### 3 依頼校（視覚支援学校・聴覚支援学校・秋田きらり支援学校の協力を得ながら実施）

〈小学校〉 14校 31回 初めて実施した学校⇒美里小・北陽小・大豊小・金足西小・土崎小・旭北小・八郎湯小・寺内小  
船川第一小学校 脇本第一小学校 美里小学校（この3校は1年から6年まで全学年で実施）  
弘戸小学校（低学年・高学年） 北陽小学校（4年） 追分小学校（3年） 大豊小学校（6年）  
金足西小学校（2年・6年） 土崎小学校（4年） 飯島小学校（6年） 港北小学校（3年）  
旭北小学校（5年） 八郎湯小学校（6年） 寺内小学校（4年）

#### 〈中学校〉 3校 5回

湯西中学校（3年3回 昨年度は全校生徒） 秋田北中学校（1年）  
田代中学校（1・2年 来年度は1年生を対象に比内支援学校が担当）

#### 〈高等学校〉 1校 3回

五城目高等学校（1年 学級ごとに実施）

#### 〈ボランティア養成講座 交流及び共同学習の事前学習〉 4校 3回

秋田西高等学校 金足農業高等学校 五城目高等学校 男鹿工業高等学校

**合計 21校 42回**



### 4 児童生徒及び先生方の感想

- ・できないこともその人のよさであり、みんなちがってみんないいという言葉が印象的でした。自分にできることを見つけて、それをやっていくことを頑張ります。（小学生）
- ・一人一人がかけがえのない存在という言葉を書く前は、自分なんて死んでも変わらないとかマイナスな考えをもって生きてきました。でもこの言葉を聞いた後は、「命」の大切さに気づき、今、生きていることに感謝しながら生きていきたいと思いました。（中学生）
- ・出前授業をイベント的に終わらせないで、継続的に指導していくための機会と捉えなければならぬと感じました。体験を通して人と心が通じ合う心地良さを感じ、様々な特徴をもった人とどんな心構えで接すれば良いかが分かったと思います。（中学校教員）

授業の最後に、「自分の思いが、相手に聞こえるように、見えるように行動してほしい」とお願いしています。「知らない」という障害をなくすとともに、「違い」は欠点ではなくその人らしさであり、他者と助け合いながら人と付き合う大切さを伝え続けていきます。